

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	ネイル演習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期 金曜3限	教室名	4校舎802教室
担 当 教 員	生島 千賀	実務経験と その関連資格	JNA日本ネイリスト協会 常任本部認定講師			
《授業科目における学習内容》						
<ul style="list-style-type: none"> ・ネイル基礎理論、技術を習得する。 ・利用者に健やかで美しくなるアドバイスができる。 ・自らが健やかで美しくなること。 						
《成績評価の方法と基準》						
<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト:70% ・出欠状況、授業態度:30% 						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
<ul style="list-style-type: none"> ・プリント ・ネイル実技教材 						
《授業外における学習方法》						
<ul style="list-style-type: none"> ・実習内容の練習(自分・友人・家族等の手で実際に行う) 						
《履修に当たっての留意点》						
この授業では、ネイルの専門知識を身につけることに加え、自らが美しくなり、また利用者の方にも満足して頂ける技術を習得していきます。実習が大半ですから、楽しく過ごし学んでいきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	授業の目標を把握し説明できる 授業の流れを知る	プリント 筆記用具	特になし	
		各コマにおける授業予定	自己紹介・授業説明・道具確認			
第2回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	爪の知識を習得し、その知識を説明できる	プリント 筆記用具	前回の内容を復習し、授業の到達目標を確実に把握する	
		各コマにおける授業予定	爪の構造・病気についての講義			
第3回	演習 実習形式	授業を通じての到達目標	爪の削り方を理解し実践できる	ネイルケア道具 プリント タオル 筆記用具	前回の内容を復習し、爪の知識を確実に習得する	
		各コマにおける授業予定	ファイリング(爪を削る)			
第4回	演習 実習形式	授業を通じての到達目標	爪まわりの角質ケアの方法を理解し実践できる	ネイルケア道具 プリント タオル 筆記用具	前回の実習で練習が必要な内容を実践し練習しておく	
		各コマにおける授業予定	プッシュバック、プッシュアップ(爪まわりの角質を押し上げる)			
第5回	演習 実習形式	授業を通じての到達目標	爪まわりの角質ケアを実践できる	ネイルケア道具 プリント タオル 筆記用具	前回の実習までで練習が必要な内容を実践し練習しておく	
		各コマにおける授業予定	キューティクルニッパーを正しく使用し、キューティクルクリーンを行う			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習を通じての到達目標	ポリッシュカラーリングの方法を理解し実践できる		ネイルケア道具 プリント タオル 筆記用具	前回の実習までで練習が必要な内容を実践し練習しておく
	各コマにおける授業予定	ポリッシュカラーリング(単色)			
第7回	演習を通じての到達目標	ネイルケアカラートータルの流れを把握し実践できる		ネイルケア道具 プリント タオル 筆記用具	前回の実習までで練習が必要な内容を実践し練習しておく
	各コマにおける授業予定	ネイルケアカラートータルの流れにそってスムーズに行う			
第8回	演習を通じての到達目標	ネイルケアカラートータルを時間内に実践できる		ネイルケア道具 プリント タオル 筆記用具	前回の実習までで練習が必要な内容を実践し練習しておく
	各コマにおける授業予定	ネイルケアカラートータルのタイム計測をし、時間内に美しく仕上げる			
第9回	演習を通じての到達目標	ネイルケアカラートータルを時間内かつ見た目を基準内に実践できる		ネイルケア道具 プリント タオル 筆記用具	前回の実習までで練習が必要な内容を実践し練習しておく
	各コマにおける授業予定	ネイルケアカラートータルのタイム計測をし、採点を行う			
第10回	演習を通じての到達目標	ハンドトリートメントの方法、爪の磨き方を理解し実践できる		ネイルケア道具 プリント タオル 筆記用具	前回の実習までで練習が必要な内容を実践し練習しておく
	各コマにおける授業予定	ハンドマッサージ、バッフィング(爪を磨く)			
第11回	演習を通じての到達目標	フラットアート(絵の具)の方法を理解し実践できる		ネイルケア道具 プリント タオル 筆記用具	前回の実習までで練習が必要な内容を実践し練習しておく
	各コマにおける授業予定	アクリル絵の具を使用して、筆で絵を描く			
第12回	演習を通じての到達目標	フットケアの方法を理解し実践できる		ネイルケア道具 プリント タオル 筆記用具	前回の実習までで練習が必要な内容を実践し練習しておく
	各コマにおける授業予定	角質ケア、フットマッサージ、フットネイルケア			
第13回	演習を通じての到達目標	ジェルネイルの特徴を理解し実践できる		ネイルケア道具 ジェルネイル プリント タオル 筆記用具	前回の実習までで練習が必要な内容を実践し練習しておく
	各コマにおける授業予定	ジェルネイルカラーリング(単色)			
第14回	演習を通じての到達目標	ジェルネイルカラーリング(アート)の方法を理解し実践できる		ネイルケア道具 ジェルネイル プリント タオル 筆記用具	前回の実習までで練習が必要な内容を実践し練習しておく
	各コマにおける授業予定	ジェルネイルカーリング(アート)			
第15回	演習を通じての到達目標	ジェルネイルイクステンション(人工爪)の方法を理解し実践できる		ネイルケア道具 ジェルネイル プリント タオル 筆記用具	前回の実習までで練習が必要な内容を実践し練習しておく
	各コマにおける授業予定	ジェルネイルイクステンション、ネイルアートなど総合実習			

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	ネイル演習		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期 金曜3限	教室名	4校舎802教室
担 当 教 員	生島 千賀	実務経験と その関連資格	JNA日本ネイリスト協会 常任本部認定講師			
《授業科目における学習内容》 ・ネイル基礎理論、技術を習得する。 ・利用者に健やかで美しくなるアドバイスができる。 ・自らが健やかで美しくなること。						
《成績評価の方法と基準》 ・実技テスト:70% ・出欠状況、授業態度:30%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 ・プリント ・ネイル実技教材						
《授業外における学習方法》 ・実習内容の練習(自分・友人・家族等の手で実際に行う)						
《履修に当たっての留意点》 この授業では、ネイルの専門知識を身につけることに加え、自らも美しくなり、また利用者の方にも満足して頂ける技術を習得していきます。実習が大半ですから、楽しく過ごし学んでいきましょう。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 16 回	授業を 通じての 到達目標					
	各コマに おける 授業予定					
第 17 回	授業を 通じての 到達目標					
	各コマに おける 授業予定					
第 18 回	授業を 通じての 到達目標					
	各コマに おける 授業予定					
第 19 回	授業を 通じての 到達目標					
	各コマに おける 授業予定					
第 20 回	授業を 通じての 到達目標					
	各コマに おける 授業予定					

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第 21 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 22 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 23 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 24 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 25 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 26 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 27 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 28 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 29 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				
第 30 回	授業を 通じての 到達目標				
	各コマに おける 授業予定				

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	鍼灸美容学科	科目区分	専門分野	授業の方法	演習
科目名	ネイル演習	必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	30 (1)
対象学年	2年生	学期及び曜時限	通年	教室名	
担当教員	生島 千賀	実務経験と その関連資格			

《授業科目における学習内容》

JNAジェルネイル技能検定試験初級の資格取得を目的とし、ジェルネイルの基礎知識や技術習得を集中的に行う

《成績評価の方法と基準》

・実技テスト、筆記テスト ・出欠状況、授業態度

《使用教材(教科書)及び参考図書》

・テキスト(JNAテクニカルシステム～ジェルネイル) ・プリント ・ネイル実技教材

《授業外における学習方法》

・ジェルネイル技能試験初級にむけての実技及び筆記対策を継続する

《履修に当たっての留意点》

この授業では、ジェルネイル技能検定試験初級の取得を目指すため、合格に向け実践的な指導を行います。試験管ある講師が直接指導に当たるので、安心して学んでください。実習が大半ですから、楽しく過ごし学んでいきましょう。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備 の具体的な内
第1回	授業を通じての到達目標	授業の目標を把握し、流れを知ることができる	テキスト プリント 筆記用具	
	各コマにおける授業予定	自己紹介・授業説明(検定の内容説明)・道具確認		
第2回	授業を通じての到達目標	爪及びジェルネイルの知識の習得及び検定試験(筆記)対策ができる	テキスト プリント 筆記用具	筆記試験過去問
	各コマにおける授業予定	検定試験過去問題をもとに出題範囲の説明、爪の構造・病気・ジェルネイルについての講義など		
第3回	授業を通じての到達目標	プレマニュキュアについて理解し実践することができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問 授業内容復習
	各コマにおける授業予定	テーブルセッティング、手指及び器具の消毒管理		
第4回	授業を通じての到達目標	ハンドの扱い方、チップの装着方法・仕込みができる	ネイル道具一式	筆記試験過去問

第4回	各コマにおける授業予定	ハンドにチップを正しく装着し、規定通りにカットする方法を習得する	フキハタ プリント タオル 筆記用具	ポリッシュカラーリ 習
第5回	授業を通じての到達目標	ジェルカラーリングの方法を理解し実践ができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問 ポリッシュカラー 習 ジェルカラ 復習
	各コマにおける授業予定	ジェルカラーリング(初級検定指定色) 演習		
授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備 の具体的な内
第6回	授業を通じての到達目標	ジェルカラーリングの方法を理解し実践ができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問 ポリッシュカラー 習 ジェルカラ 復習
	各コマにおける授業予定	ジェルカラーリング(初級検定指定色) 演習		
第7回	授業を通じての到達目標	ジェルカラーリングの方法を理解し実践ができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問 ポリッシュカラー 習 ジェルカラ 復習
	各コマにおける授業予定	ジェルカラーリング(初級検定指定色) 演習		
第8回	授業を通じての到達目標	検定指定アート(ピーコックアート)の方法を理解し実践ができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問 ポリッシュカラー 習 ジェルカラ 復習 ピ クアート復習
	各コマにおける授業予定	検定指定アート(ピーコックアート)演習		
第9回	授業を通じての到達目標	検定指定アート(ピーコックアート)の方法を理解し実践ができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問 ポリッシュカラー 習 ジェルカラ 復習 ピ クアート復習
	各コマにおける授業予定	検定指定アート(ピーコックアート)演習		
第10回	授業を通じての到達目標	ポリッシュカラーリングの方法を理解し実践ができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問 全体復習 本番ハンド仕込
	各コマにおける授業予定	ポリッシュカラーリング(初級検定指定色) 演習		
第11回	授業を通じての到達目標	初級実技試験内容を理解し実践ができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問 試験内容練習 本番ハンド仕込
	各コマにおける授業予定	初級実技試験の流れ説明後、トータルを流れに沿って行う		
第12回	授業を通じての到達目標	初級実技試験内容を理解し実践ができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問 試験内容練習 本番ハンド仕込
	各コマにおける授業予定	初級実技試験の流れ説明後、トータルを流れに沿って行う		

第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	実技の確認	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問 試験内容練習 本番ハンド仕込
		各コマにおける授業予定	初級実技試験のタイムトライアルを行い採点する		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	実技の確認	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問 試験内容練習 本番ハンド仕込
		各コマにおける授業予定	初級実技試験のタイムトライアルを行い採点する		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	筆記テスト及び検定対策	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	
		各コマにおける授業予定	初級筆記試験過去問題についてのテストを行い採点する		

リング復		
題学習 リング復 ーリング		
題学習 容	実施内容	学生状況
題学習 リング復 ーリング		
題学習 リング復 ーリング		
題学習 リング復 ーリング ーコッ		
題学習 リング復 ーリング ーコッ		
題学習 々		
題学習 々		
題学習 々		

題學習 々		
題學習 々		

ゝ。
ださい。

年 組
1・2・3・4・5
1・2・3・4・5
1・2・3・4・5
1・2・3・4・5
1・2・3・4・5
1・2・3・4・5
1・2・3・4・5

さい。

サイン
月 日
月 日
月 日
月 日

	月 日
	月 日
	月 日

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	ネイル実習		必修/選択の別	選択	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	後期	教室名	4校舎501教室
担 当 教 員	生島 千賀	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
JNECネイリスト技能検定試験3級の資格取得を目的とし、ネイルの基礎知識や技術習得を集中的に行う						
《成績評価の方法と基準》						
・実技テスト、筆記テスト ・出欠状況、授業態度						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
・テキスト(JNAテクニカルシステム ベーシック) ・プリント ・ネイル実技教材						
《授業外における学習方法》						
・ネイリスト技能試験3級にむけての実技及び筆記対策を継続する						
《履修に当たっての留意点》						
この授業では、ネイリスト技能検定試験3級の取得を目指すため、合格に向け実践的な指導を行います。試験管経験のある講師が直接指導に当たるので、安心して学んでください。実習が大半ですから、楽しく過ごし学んでいきましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	授業の目標を把握し、流れを知ることができる	テキスト プリント 筆記用具		
		各コマにおける授業予定	自己紹介・授業説明(検定の内容説明)・道具確認			
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	爪の知識について検定レベルで理解できる	テキスト プリント 筆記用具	筆記試験過去問題学習	
		各コマにおける授業予定	検定試験過去問題をもとに出題範囲の説明、爪の構造・病気についての講義など			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	プレマニュキュアについて理解し実践することができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問題学習 授業内容復習	
		各コマにおける授業予定	テーブルセッティング、手指及び器具の消毒管理			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	爪の削り方を理解し実践することができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問題学習 ファイリング復習	
		各コマにおける授業予定	ファイリング(爪を正しく削る)			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	爪まわりの角質ケアの方法を理解し実践することができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問題学習 プッシュバック、プッシュアップ復習	
		各コマにおける授業予定	プッシュバック、プッシュアップ(爪まわりの角質を押し上げる)			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標 爪まわりの角質ケアの方法を理解し実践することができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問題学習 プッシュ〜ニッパーの扱い方復習
	各コマにおける授業予定	キューティクルニッパーの使い方について		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標 爪まわりの角質ケアの方法を理解し実践することができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問題学習 キューティクルクリーン復習
	各コマにおける授業予定	キューティクルニッパーを正しく使用し、キューティクルクリーンを行う		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標 ポリッシュカラーリングの方法を理解し実践することができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問題学習 カラーリング復習
	各コマにおける授業予定	ポリッシュカラーリング及びポリッシュオフ(3級検定指定色)		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標 ポリッシュカラーリングの方法を理解し実践することができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問題学習 カラーリング復習
	各コマにおける授業予定	ポリッシュカラーリング及びポリッシュオフ(3級検定指定色) 演習		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標 フラットアート(絵の具)の方法を理解し実践することができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問題学習 フラットアート復習 3級アートデザイン決定 モデル仕込み
	各コマにおける授業予定	アクリル絵の具を使用して、筆で絵を描く(3級指定テーマ)		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標 3級実技試験内容を理解し実践することができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問題学習 試験内容練習 モデル仕込み
	各コマにおける授業予定	3級実技試験の流れ説明後、トータルの流れに沿って行う		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標 3級実技試験内容を理解し実践することができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問題学習 試験内容練習 モデル仕込み
	各コマにおける授業予定	3級実技試験の流れ説明後、トータルの流れに沿って行う		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標 筆記テスト及び試験対策で合格レベルの評価を得ることができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問題学習 試験内容練習 モデル仕込み
	各コマにおける授業予定	3級実技試験のタイムトライアルを行い採点する		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標 筆記テスト及び試験対策で合格レベルの評価を得ることができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	筆記試験過去問題学習 試験内容練習 モデル仕込み
	各コマにおける授業予定	3級実技試験のタイムトライアルを行い採点する		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標 筆記テスト及び試験対策で合格レベルの評価を得ることができる	ネイル道具一式 テキスト プリント タオル 筆記用具	
	各コマにおける授業予定	3級筆記試験過去問題についてのテストを行い採点と解説を行う		